

日本向老学学会

第15回 学術総会

- 開催のご案内 -

- と き : 2014年5月18日(日)午後1時~4時45分(受付時間12時半より)
- と ころ : 名城大学 天白キャンパス 共通講義棟南館 201 講義室
名古屋市天白区塩釜口1丁目501番地 TEL(052)-832-1151
地下鉄「塩釜口/名城大学前」駅下車、1番出口徒歩8分
- 参加費 : 一般 1,000円(当日1,500円) 学生 500円 会員 無料

.....

テーマ : 超高齢化社会を生きる ~ 高齢者の罹りやすい病気の予防と対策

1:00~1:10 日本向老学会会長挨拶 梅尾 良之

1:10~1:30 バイオリン演奏 内山 桂一(医学生)

1:30~2:45 基調講演「超高齢化社会をいかに健康に生きのびるか高齢者の罹りやすい病気の予防と対策」

講師 高橋 信雄 プロフィール:昭和39年名古屋市生まれ 平成二年に名古屋市立大学医学部を卒業。日本糖尿病学会専門医 日本消化器病学会専門医等を取得。平成16年緑市民病院を辞し“安らぎのある、癒される医療を笑顔あふれるクリニックで”を理念とした高橋ファミリークリニックを開設。クリニックでは糖尿病診療を中心に漢方鍼灸診療、食養生(マクロビオティックス、糖質制限食)、分子整合栄養医学、ヨガ等とりいれていろいろな視点から患者さんを治療し、癒しています。

3:00~4:30 シンポジウム「超高齢化社会を生きる ~ 高齢者の罹りやすい病気の予防と対策」

コーディネーター:高橋 信雄、特別コメンテーター:岡崎調剤薬局 岡崎宏紀、

パネリスト:市川雅美(歯科医師)、岡田友佳子(ラフターヨガ講師)、安本旭宏(理学療法士)

小講演:「歯科医の訪問口腔ケア」市川雅美、「あなたの人生は最後まであなたのため」

~なぜ笑う門には福来るのか?~岡田友佳子、「いつまでも自分の足で」安本旭宏

4:30~ 事務局今後の展開

4:45 終了



お問い合わせ・お申込み
〒458-0826 名古屋市緑区平子が丘1503
高橋ファミリークリニック内
NPO法人 ハートフルTFコミュニティ
FAX 052-622-1132
Mail: heartful.tf@gmail.com
TEL: 052-876-6962 柳澤
申込順 300名

主催: 日本向老学学会
<http://kourougaku.web.fc2.com/>
協賛: 瑞穂デイセンター えんがわ
新城市 福祉を学ぶ会
東海女性史研究会 向老学サロン

日本向老学学会（Association of Active Ageing）

設立趣旨書

1999年10月1日

世界的な高齢化の潮流において、既にわが国は世界一の長寿国となっている。実際、欧米先進諸国と比較して、実に3～4倍のスピードで「高齢化社会」から「高齢社会」への移行し、目前に「超高齢社会」を控えている。まさに有史上始まって以来の社会激変を我々は体験することになる。

このような近未来社会の到来を見据えて、今日、迫り来る超高齢社会に対応する諸研究・対策がさまざまな視点から進められている。こうした諸活動がもたらす成果の一端は、行政や民間レベルにおいて既に施行されている諸政策・活動に見出すことができるであろう。

こういった学術的・実践的諸成果は、それ自体極めて価値あるものである。しかしながら個人においては高齢期、社会全般においては高齢人口層など、超高齢社会を考察する上での基本的枠組みや問題の所在を、「高齢」という語彙のみ求めるのではなく、“生きることそのものを老いに向かうプロセス”として、長期的展望から捉え直す必要性が求められているのである。

このように「高齢期・高齢人口層」などに留まらず、ライフプロセスそのものを研究・実践対象とする向老学では、「人間がその誕生から死に至るまでのあらゆる段階において、個々人の尊厳を保ちつつ、かつ主体的に生きることを可能としうる社会の構築」を、その究極的な目標として位置づけるものである。

このような価値体系を有する社会の構築を希求する際、特定世代への過度な負担の上に超高齢社会が成立することを避け、あらゆる世代に相応の負担を割り振ることにより、バランスの取れた社会システムの構築を目指す必要がある。そうすることにより、向老学がその価値実現を目指す、「あらゆるライフプロセスにおいて個々人の尊厳を保ちつつ、かつ主体的に生きることを可能とする社会の構築」を促すことになると認識するものである。すなわち向老学の対象は、人間が人間として生活し、老いてゆく日常性そのものであると考えることができる。

こういった学際的な側面を、その性質上、強く内包する向老学は、社会科学における諸領域からはもちろん、人文科学、自然科学における学術研究とも積極的な調和・融合を図ることにより、従来にはない独創的な研究・政策提言を行なうものである。

このようなライフプロセスを通じた尊厳ある社会、延いては「活力ある超高齢社会」を構築するという価値体系を実現するため、ここに日本向老学学会の設立を宣言する。

注：Association of Active Ageing とは、もともと「活力ある高齢化政策（柔軟性のある加齢化政策）」を意味する OECD の政策用語である。

日本向老学学会 第15回学術総会のお申込み・お問い合わせ先：事務局

〒458-0826 名古屋市緑区平子が丘 1503 高橋ファミリークリニック内

NPO 法人 ハートフル TF コミュニティ 黒木まで

ご参加のお申し込みは事務局へはがき、電話（柳澤へ 052-876-6962）FAX（052-622-1132）
052-622-1131

メール heartful.tf@gmail.com でお願ひします。

なお、事務局では電話に出られない場合がありますので、電話でのお申し込み・お問い合わせは柳澤までお願いいたします。

ご参加をよろしくお願ひ申し上げます。